



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月9日

上場取引所 名

上場会社名 名港海運株式会社
コード番号 9357 URL <http://www.meiko-trans.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 荻原 茂
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 熊澤 幹男
四半期報告書提出予定日 平成24年11月12日 配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 052-661-8134
平成24年12月4日

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	28,563	0.7	1,740	7.8	2,386	△6.9	1,435	△10.0
24年3月期第2四半期	28,372	7.0	1,615	70.5	2,564	39.2	1,595	65.1

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 338百万円 (△49.1%) 24年3月期第2四半期 664百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	47.79	—
24年3月期第2四半期	52.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	79,007	65,000	79.4
24年3月期	80,146	64,982	78.2

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 62,719百万円 24年3月期 62,702百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	5.00	—	10.00	15.00
25年3月期	—	7.50	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	57,600	0.2	3,450	1.6	4,500	△12.8	2,800	△1.9	93.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	33,006,204 株	24年3月期	33,006,204 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	2,962,483 株	24年3月期	2,962,223 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	30,043,825 株	24年3月期2Q	30,265,356 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表の四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	P. 6
四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 8
(4) セグメント情報等	P. 8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災に伴う復旧・復興需要等に牽引され、個人消費・設備投資等の内需は堅調に推移しましたが、円高の長期化等懸念材料も多く、景気の先行きは不透明な状況が続きました。

一方、世界経済は、米国においては個人消費の増勢、自動車販売の増加等、生産活動が拡大して緩やかな回復基調をたどりました。しかしながら、ユーロ圏では財政金融危機が長期化するほか、中国・インドをはじめとする新興国経済は景気減速による輸出鈍化の影響に加え、過剰投資による在庫調整や設備投資の減少等、景気の減速感が強まっており、今後も予断を許さない状況が続くものと思われま

す。このような環境のなかで、当社グループが営業の基盤を置く名古屋港の港湾貨物は、輸入貨物は液化天然ガス、鉄鉱石等、輸出貨物は自動車、自動車部品等の増加によりともに前年同期を上回りました。

当社グループといたしましては、輸出貨物は自動車、自動車部品、鋼材等の取扱は増加となりましたが、電機製品、工作機械等の取扱は減少となりました。輸入貨物は非鉄金属、自動車部品等の取扱は増加となりましたが、食糧、雑貨等の取扱は減少となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループの連結売上高は、285億63百万円と前年同期と比べ1億90百万円(0.7%)の増収となりました。

営業利益は、17億40百万円と前年同期と比べ1億25百万円(7.8%)の増益となりました。

経常利益は、23億86百万円と前年同期と比べ1億77百万円(6.9%)の減益となりました。

四半期純利益は、14億35百万円と前年同期と比べ1億59百万円(10.0%)の減益となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

港湾運送およびその関連の売上高は、282億31百万円と前年同期と比べ1億75百万円(0.6%)の増収となりました。賃貸の売上高は、3億31百万円と前年同期と比べ15百万円(5.0%)の増収となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

流動資産は、前連結会計年度末に比べて3億71百万円増加し、273億85百万円(前連結会計年度末比1.4%増)となりました。これは、その他の流動資産が3億56百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて15億9百万円減少し、516億21百万円(前連結会計年度末比2.8%減)となりました。これは、株式時価の下落等により投資有価証券が18億60百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて11億38百万円減少し、790億7百万円(前連結会計年度末比1.4%減)となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて8億43百万円減少し、77億51百万円(前連結会計年度末比9.8%減)となりました。これは、主として法人税等の支払により未払法人税等が2億64百万円減少したことに加え、短期借入金の返済による減少(当社)が2億円あったことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて3億12百万円減少し、62億56百万円(前連結会計年度末比4.8%減)となりました。これは、主として負ののれんの償却による減少が3億67百万円あったことなどによります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて17百万円増加し、650億円(前連結会計年度末とほぼ同額)となりました。これは、主として利益剰余金が11億35百万円増加した一方で、その他有価証券評価差額金が11億59百万円減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月15日に公表いたしました平成25年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した建物以外の有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,583,779	13,786,556
受取手形及び売掛金	10,594,156	10,407,408
有価証券	119,221	119,264
繰延税金資産	811,866	802,343
その他	1,940,396	2,296,943
貸倒引当金	△34,593	△26,566
流動資産合計	27,014,827	27,385,949
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	36,469,895	37,003,559
減価償却累計額	△23,689,659	△24,341,551
建物及び構築物 (純額)	12,780,236	12,662,008
機械装置及び運搬具	11,721,688	11,737,370
減価償却累計額	△10,143,365	△10,267,837
機械装置及び運搬具 (純額)	1,578,323	1,469,532
土地	20,815,003	20,818,548
リース資産	254,801	346,442
減価償却累計額	△93,070	△118,570
リース資産 (純額)	161,731	227,871
建設仮勘定	29,390	—
その他	870,181	886,704
減価償却累計額	△754,115	△753,597
その他 (純額)	116,066	133,107
有形固定資産合計	35,480,751	35,311,068
無形固定資産	839,543	736,669
投資その他の資産		
投資有価証券	13,557,578	11,696,766
長期貸付金	563,804	546,925
繰延税金資産	940,155	1,586,749
その他	1,975,274	1,966,398
貸倒引当金	△225,736	△222,599
投資その他の資産合計	16,811,076	15,574,241
固定資産合計	53,131,371	51,621,978
資産合計	80,146,198	79,007,928

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,864,889	3,571,981
短期借入金	500,000	300,000
リース債務	87,652	105,250
未払法人税等	924,501	660,208
賞与引当金	1,445,233	1,458,092
その他	1,772,392	1,655,909
流動負債合計	8,594,669	7,751,442
固定負債		
リース債務	189,315	232,817
繰延税金負債	25,166	24,844
退職給付引当金	4,707,147	4,720,873
役員退職慰労引当金	9,091	10,266
資産除去債務	421,888	425,011
未払役員退職慰労金	505,700	504,925
負ののれん	586,213	218,501
その他	124,477	119,181
固定負債合計	6,569,000	6,256,420
負債合計	15,163,670	14,007,862
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,350,704	2,350,704
資本剰余金	1,601,316	1,601,320
利益剰余金	59,573,342	60,708,753
自己株式	△2,061,693	△2,061,866
株主資本合計	61,463,670	62,598,911
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,462,485	2,303,286
為替換算調整勘定	△2,224,126	△2,183,031
その他の包括利益累計額合計	1,238,358	120,255
少数株主持分	2,280,498	2,280,898
純資産合計	64,982,528	65,000,065
負債純資産合計	80,146,198	79,007,928

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	28,372,319	28,563,108
売上原価	22,190,447	22,317,111
売上総利益	6,181,872	6,245,996
販売費及び一般管理費	4,566,723	4,505,290
営業利益	1,615,148	1,740,706
営業外収益		
受取利息	10,756	10,177
受取配当金	168,983	183,334
負ののれん償却額	689,222	367,712
持分法による投資利益	31,404	37,473
その他	121,352	90,969
営業外収益合計	1,021,721	689,668
営業外費用		
支払利息	2,286	981
為替差損	53,987	39,496
その他	16,578	2,940
営業外費用合計	72,852	43,417
経常利益	2,564,016	2,386,956
特別利益		
固定資産売却益	6,524	—
特別利益合計	6,524	—
特別損失		
投資有価証券評価損	156,764	113,722
子会社清算損	8,485	—
特別損失合計	165,249	113,722
税金等調整前四半期純利益	2,405,291	2,273,233
法人税、住民税及び事業税	710,582	805,435
法人税等調整額	49,474	△14,686
法人税等合計	760,056	790,749
少数株主損益調整前四半期純利益	1,645,234	1,482,484
少数株主利益	50,001	46,634
四半期純利益	1,595,233	1,435,850

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,645,234	1,482,484
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,011,973	△1,187,561
為替換算調整勘定	31,448	43,372
その他の包括利益合計	△980,525	△1,144,188
四半期包括利益	664,709	338,296
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	633,068	317,746
少数株主に係る四半期包括利益	31,641	20,549

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	港湾運送および その関連	賃貸	計		
売上高					
外部顧客への売上高	28,056,090	316,229	28,372,319	-	28,372,319
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	49,769	49,769	△49,769	-
計	28,056,090	365,998	28,422,089	△49,769	28,372,319
セグメント利益	1,412,847	197,461	1,610,309	4,838	1,615,148

(注) 1 セグメント利益の調整額4,838千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	港湾運送および その関連	賃貸	計		
売上高					
外部顧客への売上高	28,231,220	331,887	28,563,108	-	28,563,108
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	49,314	49,314	△49,314	-
計	28,231,220	381,202	28,612,422	△49,314	28,563,108
セグメント利益	1,481,740	254,212	1,735,952	4,753	1,740,706

(注) 1 セグメント利益の調整額4,753千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。